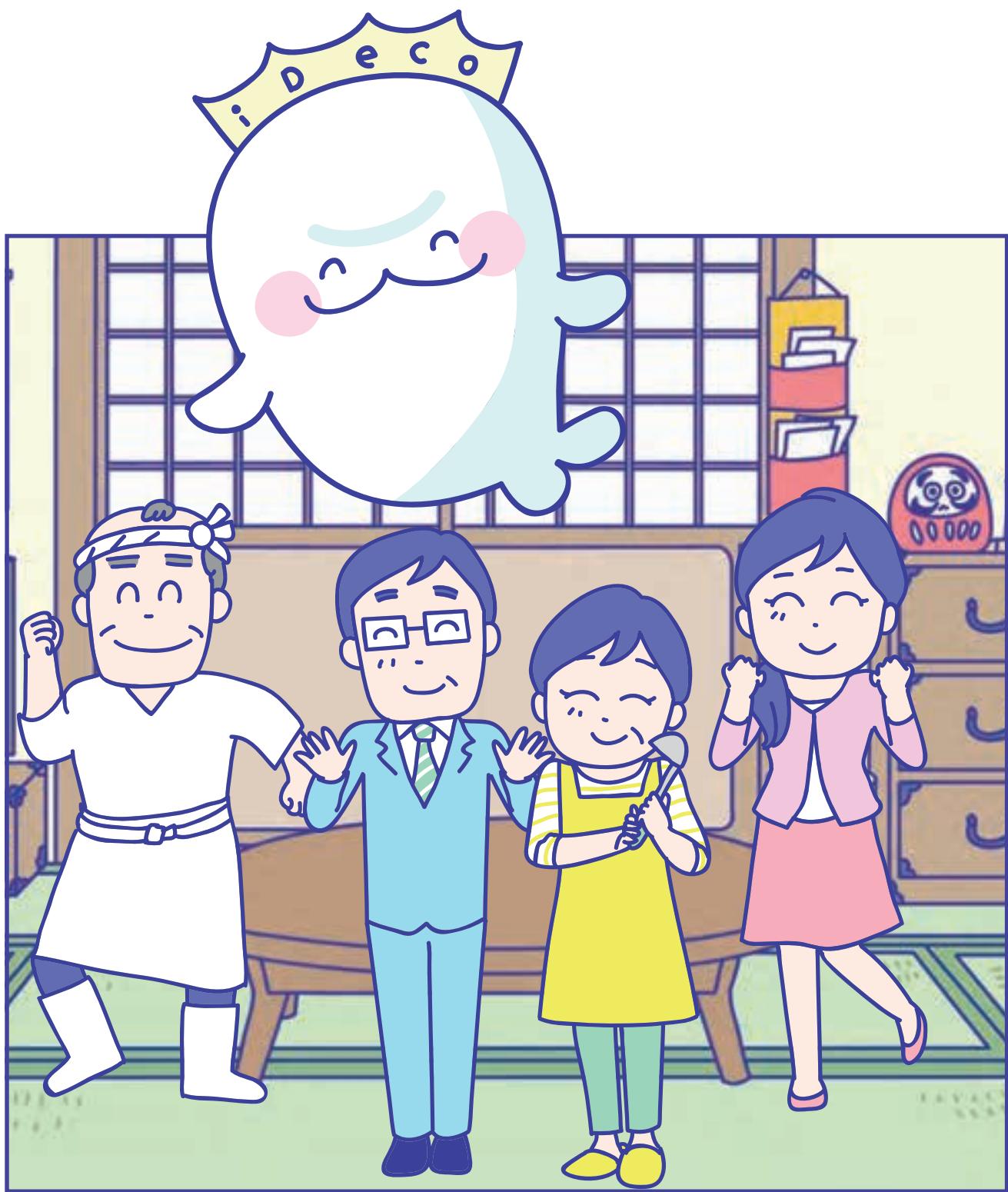


5. 運用商品を選ぼう。

～長期・積立・分散投資とは～



運用商品を選ぼう。



運用商品を選ぼう。



長期・積立・分散投資

長期間で見ると上昇

市場

短期間では激しい動きがある

※図はイメージです。

短期運用では市場が下落傾向になると、その損失を短期間に挽回することは難しい。でも長期運用なら市場が回復する機会もあり、安定したリターンが得られるやすいと考えられている。また運用期間が長いほど複利効果もあって元本を増やすやすくなるデコ！

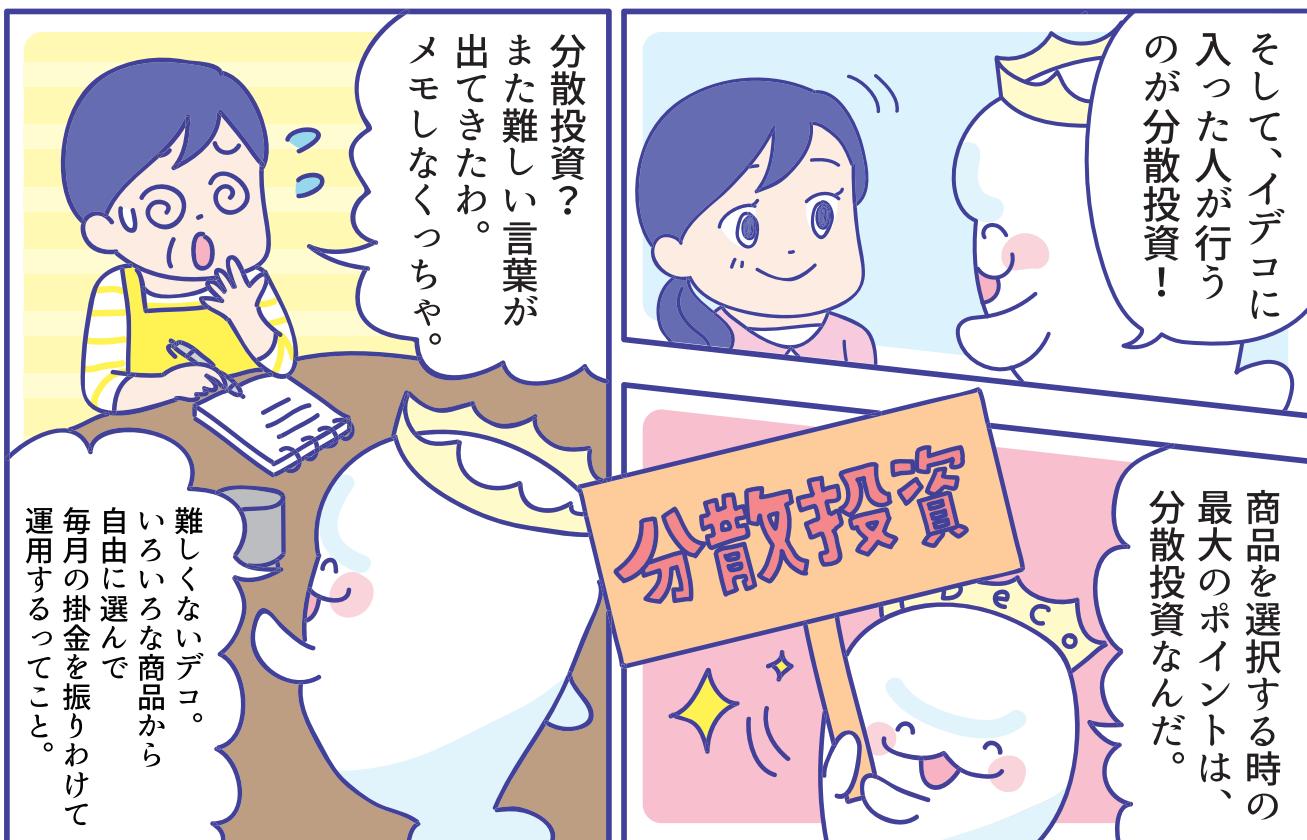
長期・積立・分散投資

i De C o (イデコ)の制度に入るだけで実現できてるデコ。

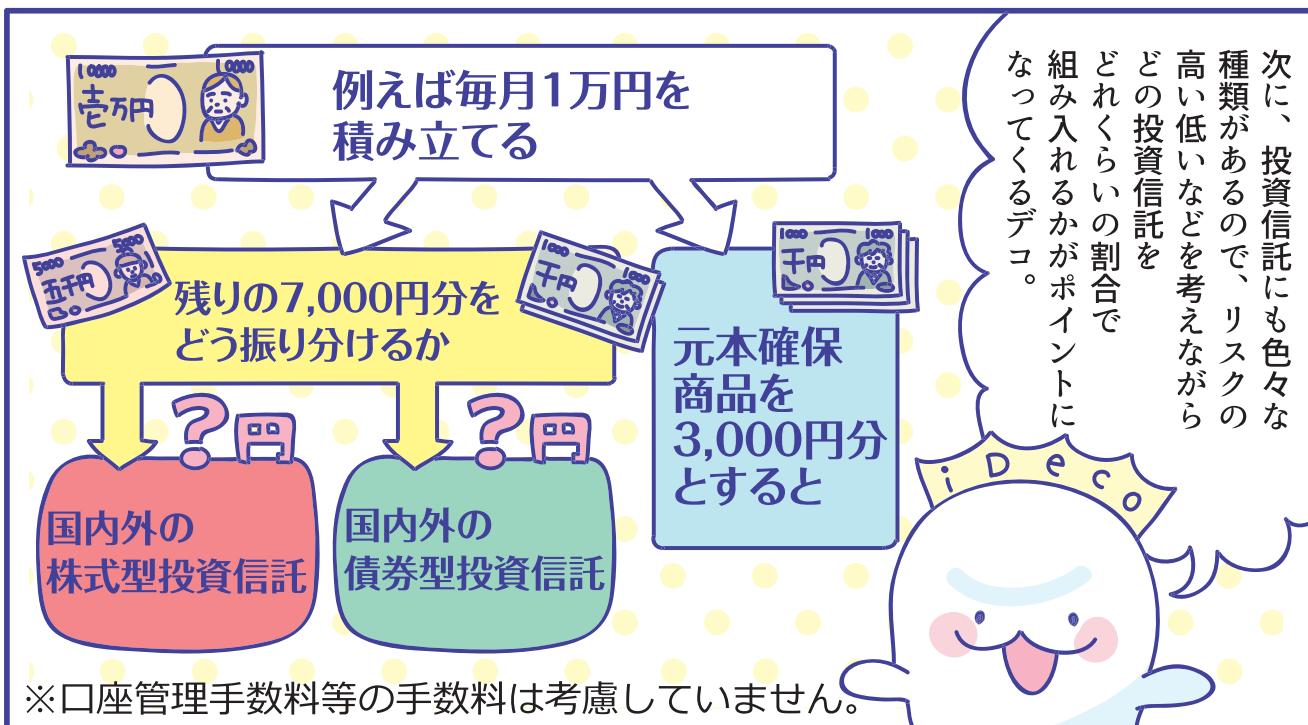
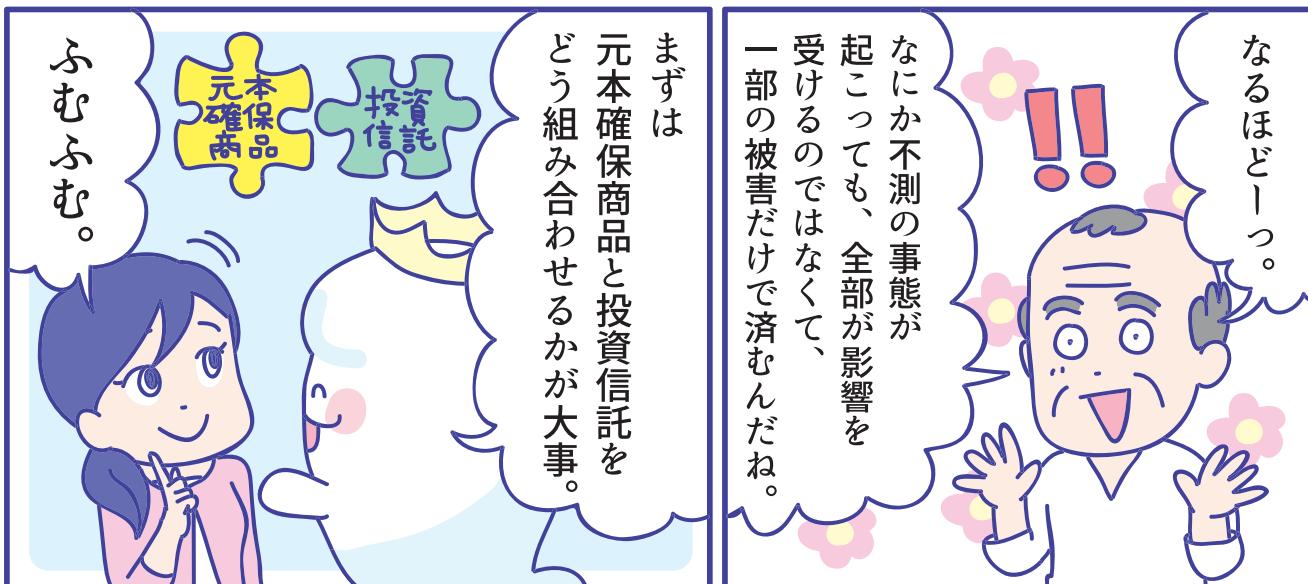
掛金の一定額で購入するので、価格の値上がり局面で少なめに購入することになり、全体として購入単価を低く抑えやすいというメリットが期待できるデコ。*

次に積立！

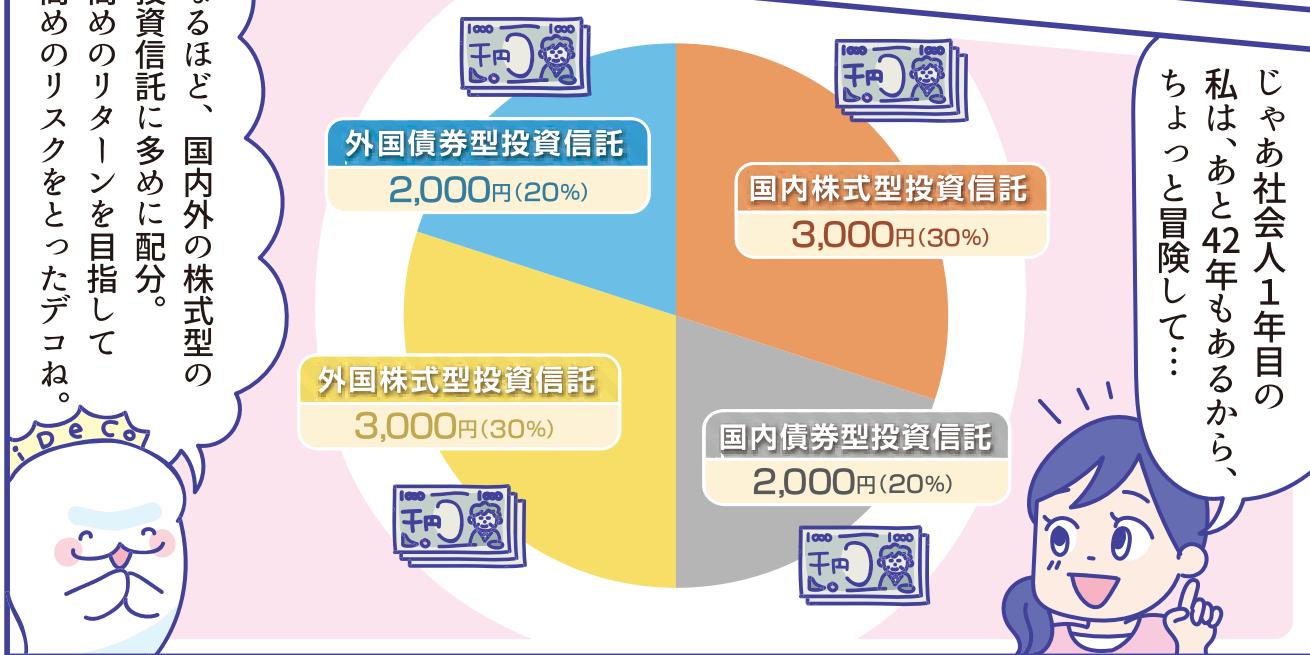
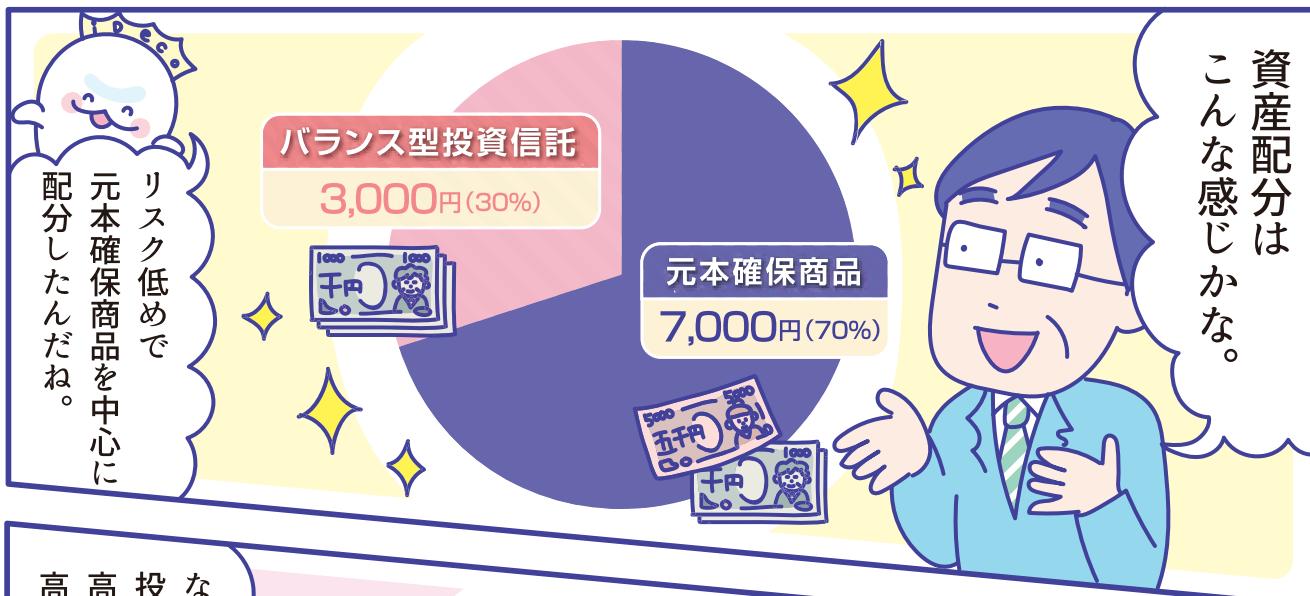
運用商品を選ぼう。



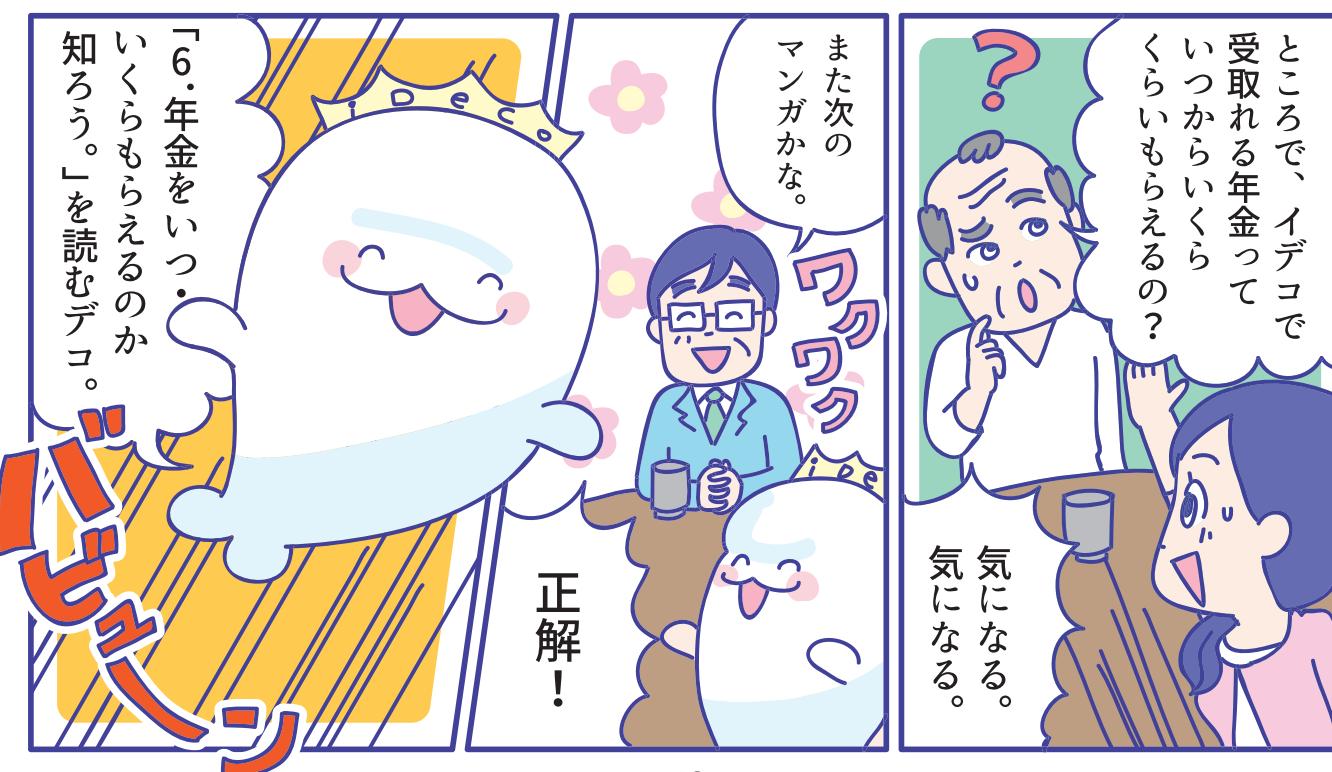
運用商品を選ぼう。



運用商品を選ぼう。



運用商品を選ぼう。



令和 4 年 4 月 1 日 第三版発行

留意事項

- この漫画の内容は、作成時におけるものであり、年金制度や税制等の変更によって内容に齟齬が生じることがあり、また予告なしに内容が変更されることがあります。
- この漫画のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。
- この漫画の内容については細心の注意を払っていますが、記載された情報を利用することで生じたいかなるトラブルおよび損失、損害に対して、国民年金基金連合会は一切責任を負いません。
- この漫画の著作権を含む知的所有権は国民年金基金連合会に属し、事前に国民年金基金連合会への書面による承諾を得ることなくこの漫画およびその複製物に修正・加工することは固く禁じます。

国民年金基金連合会

